

市政改革プラン実施計画 協働推進課分

参考資料 3

- 柱1 多様化する市民ニーズへ対応するための協働・連携体制の強化
 施策1-1 市民と共に目指す満足度の高い行政サービスの実現
 細施策(1) 市民ニーズに沿った行政サービスを提供できる仕組みの構築

管理番号 : 111010

実施計画名	地区公民館の地域運営（希望する地区での指定管理者制度の活用など）
-------	----------------------------------

担当課	協働推進課、生涯学習・スポーツ課	実施期間	令和2年度～令和6年度
-----	------------------	------	-------------

現状	地区公民館は社会教育法に基づく教育委員会の所管施設ですが、平成20年に鳥取市自治基本条例が制定され、コミュニティ活動の拠点施設という位置づけが加わりました。現在、市内全61地区に「まちづくり協議会」が設置されており、地区公民館を活動の拠点に、地域の課題や住民ニーズを把握し、その解決と地域の活性化を図るための取り組みが展開されています。このような中、急速な人口減少や少子高齢化、地域課題の多様化、地域のつながりの希薄化など、地域コミュニティを取り巻く環境が厳しさを増しており、地域によっては、人材の不足などにより組織や活動の維持存続に不安を抱えておられる状況があるため、平成29年度から地域とともに地域組織のあり方の検討を進めています。
----	--

目指す姿 (実現する内容)	活動の主体となる「まちづくり協議会」などの地域組織が、より裁量を持って地区公民館の運営を行っていただくことができるよう指定管理者制度を活用することで、社会教育と地域づくり活動のより一層の連携を図り、住民自治を推進します。
------------------	--

取組の概要	令和2年度までに、地域組織のあり方について外部委員会や地域との意見交換を踏まえ検討するとともに、モデル地区の地区公民館における指定管理者制度の活用を検討します。また、令和3年度以降は、当該モデル地区において指定管理者による地区公民館の管理運営を開始するほか、他の地域においても希望に合わせて指定管理者制度の活用を進めます。
-------	---

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
工程表 (計画)	モデル地区での指定管理者導入の検討	モデル地区で指定管理者による公民館運営開始			
	外部委員会等による検討(社会教育委員会・市民自治推進委員会)	希望する地区における指定管理者制度の活用			
	地域との意見交換	希望する地区における指定管理者制度の活用			

改革の目標 (5年間分)	<p>地域の実情に即した公民館運営が可能となるよう検討を進めるとともに、必要な支援を行うことで、希望される地区の全てにおいて、指定管理者制度が活用されることを目指します。</p> <p>[個別成果指標] 希望される地区における指定管理者制度の活用率：100%</p>
-----------------	--

備考欄	
-----	--

- 柱1 多様化する市民ニーズへ対応するための協働・連携体制の強化
- 施策1-1 市民と共に目指す満足度の高い行政サービスの実現
- 細施策(1) 市民ニーズに沿った行政サービスを提供できる仕組みの構築

管理番号 : 111020


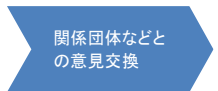



実施計画名	ボランティアマッチングの推進
-------	----------------

担当課	協働推進課	実施期間	令和2年度～令和6年度
-----	-------	------	-------------

現 状	本市では、平成15年7月に「市民活動拠点アクティブとっとり」を開設、翌平成16年4月には、平成7年10月に開設した鳥取市ボランティアセンターを「鳥取市ボランティア・市民活動センター」に改称し、市民活動の促進、普及、啓発を進めています。 ボランティアのマッチングは、主に福祉施設向けに取り組んでいますが、多様なニーズや活動とのマッチングが求められています。
-----	--

目指す姿 (実現する内容)	ボランティアを提供する人（企業を含む）と支援を求める人をマッチングする仕組みを構築し、市民活動の促進を図ります。
------------------	--

取組の概要	令和2年度から3年度にかけて、関係団体などとの意見交換や試行運用を行い、ボランティアマッチングシステムを構築します。令和4年度以降はボランティアマッチングシステムの運用を行いながら継続的に必要な改善を行います。
-------	---

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
工程表 (計画)			 			

改革の目標 (5年間分)	ボランティアマッチングシステムを利用することで、市民同士の助け合いの促進が図られます。 [個別成果指標] ボランティアマッチングシステムの運用開始：令和4年度
-----------------	---

備考欄	
-----	--

柱1 多様化する市民ニーズへ対応するための協働・連携体制の強化
 施策1-1 市民と共に目指す満足度の高い行政サービスの実現
 細施策(2) 地域を支えるための行政の支援推進

管理番号 : 112010

実施計画名	若者の参画促進
-------	---------

担当課	協働推進課	実施期間	令和2年度～令和6年度
-----	-------	------	-------------

現 状	本市では、若者が地域のまちづくり活動に興味を持ち、地域の魅力創造や課題解決に取り組む公民館事業に積極的に関わっていただくよう、鳥取大学、公立環境大学と連携し、平成29年度から若者のまちづくり事業（有償ボランティア制度）を実施しています。これまでに、6地区公民館（若者延べ52人が参画）において取り組みが進められてきました。
-----	---

目指す姿 (実現する内容)	若者（大学生等）の地区公民館の事業やまちづくり等への参加が広がるよう、さらなる取り組みを進め、地域社会の担い手となる人材の育成や、新たな発想や活力による地域の活性化を目指します。
------------------	---

取組の概要	令和2年度中に若者参加を促進する取組を検討・実施し、以降継続して取組を進めます。
-------	--

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
工程表 (計画)					

改革の目標 (5年間分)	参加する若者の移動支援などによってより参加しやすい制度とします。 [個別成果指標] 若者の参加人数：50名
-----------------	---

備考欄	
-----	--

柱1 多様化する市民ニーズへ対応するための協働・連携体制の強化
 施策1-1 市民と共に目指す満足度の高い行政サービスの実現
 細施策(2) 地域を支えるための行政の支援推進

管理番号 : 112020

実施計画名	職員等の派遣の推進
-------	-----------

担当課	協働推進課	実施期間	令和2年度～令和6年度
-----	-------	------	-------------

現 状	本市では、まちづくり協議会が地域の課題解決のため策定する「コミュニティ計画」の作成支援や必要な行政情報の提供を行うことを目的として、本市職員によるコミュニティ支援チーム（CST）を設置し、地域の取組を支援しています。 CSTの設置から10年以上経過した現在、地域から役割や必要性などについてご意見が寄せられており、あり方についての検討が必要となっています。
-----	---

目指す姿 (実現する内容)	活動の主体となる「まちづくり協議会」など地域組織が、地域が目指す姿やその実現に向けた取り組みを検討するに当たり、専門知識を有するアドバイザーなどを派遣することで、住民自治の促進を目指します。
------------------	---

取組の概要	令和2年度から、派遣制度の内容について検討し、令和3年度から4年度にかけて試行的に制度を実施します。この結果を踏まえ、令和5年度から派遣制度を正式に運用します。
-------	--

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
工程表 (計画)					

改革の目標 (5年間分)	専門知識や技術を持つ人材（アドバイザー）の派遣により、地域活動の活性化に繋がります。 [個別成果指標] 希望された地域・分野への派遣割合：100%
-----------------	---

備考欄	
-----	--

柱1 多様化する市民ニーズへ対応するための協働・連携体制の強化
 施策1-1 市民と共に目指す満足度の高い行政サービスの実現
 細施策(2) 地域を支えるための行政の支援推進

管理番号 : 112030


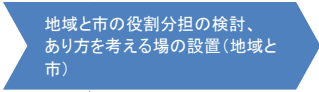

実施計画名	協働内容の精査
-------	---------

担当課	協働推進課	実施期間	令和2年度～令和6年度
-----	-------	------	-------------

現 状	本市では、鳥取市自治連合会、まちづくり協議会など、地域運営を担うコミュニティ組織を協働のパートナーと位置づけ、市民と行政との協働によるまちづくりを進めています。近年、急速な人口減少や少子高齢化、地域課題の多様化、地域のつながりの希薄化など、地域コミュニティを取り巻く環境が厳しさを増しています。地域によっては、人材の不足などにより組織や活動の維持存続に不安を抱えておられる状況があり、地域と市との役割分担の検討が求められています。
-----	---

目指す姿 (実現する内容)	地域と市がそれぞれの特性や持ち味を生かし、協働して、ともに暮らしたくなる鳥取市の実現を目指します。
------------------	---

取組の概要	令和2年度に、現在の協働の取組における役割分担の状況把握を行い、令和3年度には地域と市の双方の役割分担のあり方を検討する場を設けます。令和3年度の後半からは検討結果を踏まえて、より良い役割分担へ向けた取組の整理を実施します。
-------	--

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
工程表 (計画)					

改革の目標 (5年間分)	<p>地域へ依頼する内容を精査することで、地域と市それぞれが、取り組むべき課題に注力できる環境を構築します。</p> <p>[個別成果指標] 地域との協議の場の設置、運用：令和3年度</p>
-----------------	--

備考欄	
-----	--